

修繕工事簡易競争入札 工事概要書

工 事 名	交通安全施設修繕工事（その6）
工 事 箇 所	直方市 大字下新入 外（別紙 位置図）
工 事 期 間	令和7年12月25日 から 令和8年3月6日 まで 72 日間
設 計 額	金 1,848,000 円也
予 定 価 格（税 抜）	金 1,680,000 円也
入 札 書 提 出 期 日	令和7年12月23日
担 当 部 署	土木課 維持補修係
工 事 概 要	全6工区 路面標示材設置工 N=2枚 区画線工 L=609m カーブミラー設置・撤去工 N=3基 カーブミラー設置工 N=1基

令和 7 年度

公 共 事 業

交通安全施設修繕工事(その6)

仕 様 書

工事箇所 直方市 大字 下新入外

直方市

監督員

佐古田 恭平

交通安全施設工事

特記仕様書

1. 本工事について、受注者は直方市契約規則並びに、修繕工事請負契約書を遵守し、仕様書、設計書、設計図に基づき施工するものとする。

カーブミラー設置工・撤去工について

1) 鏡面材料、板厚

ステンレス304(防曇防滴処理仕様とする)

2) 鏡面の大きさ及び曲率半径(設計風速40/sec 単位mm)

丸形(3種) $\phi 600$: R=2200

$\phi 800$: R=3000

$\phi 1000$: R=3600

3) 支柱の塗装・寸法について

下地亜鉛メッキ・静電粉体塗装とする。

丸形 $\phi 600$ 1面鏡 : $\phi 76.3 \times 3.2 \times 3,600$

2面鏡 : $\phi 76.3 \times 3.2 \times 4,000$

丸形 $\phi 800$ 1面鏡 : $\phi 76.3 \times 3.2 \times 4,000$

2面鏡 : $\phi 89.1 \times 3.2 \times 4,400$

丸形 $\phi 1000$ 1面鏡 : $\phi 89.1 \times 3.2 \times 4,400$

2面鏡 : $\phi 101.6 \times 4.2(4.0) \times 4,800$

4) 基礎の大きさ

道路反射鏡境界ホームページ参照

監督員の指示に従うこと

5) 管理シールの設置

日付及び管理番号の表示

指定する様式 別紙図面のとおりに

施工について

- ①支柱は道路上及び道路残地に建て込む。位置について監督員と協議すること
- ②支柱は交通の支障にならない箇所に建て込む
- ③反射鏡は通行車両に接触しない位置に取り付ける

施工写真について

- ①着工前・完了：同じ位置から撮影(全景)
完了については、反射鏡を確認する位置から撮影
- ②土工：床堀状況の撮影・掘削寸法の撮影
- ③支柱：寸法検測の撮影・支柱品質表示票の撮影
- ④基礎：建込状況の撮影・寸法検測の撮影
※支柱を建て込んだ状態でコンクリートの打設を行う。
Co擁壁建て込み：状況の撮影・孔及びコアの検測の撮影
- ⑤反射鏡：寸法検測の撮影・部材品質表示票の撮影・設置状況の撮影

区画線工について

- 1) 一般事項
受注者は、溶融式、ペイント式、高視認性、仮区画線の施工について設置路面の水分、泥、砂じん、ほこりを取り除き、均一に接着するようにしなければならない。
- 2) 区画線施工前の打合せ
受注者は、溶融式、ペイント式、高視認性、仮区画線の施工に先立ち施工箇所、施工時間帯、施工種類について監督員の指示を受けるとともに、所管警察署とも打合せを行い、交通渋滞をきたすことのないよう施工しなければならない。
- 3) 路面への作図
受注者は、溶融式、ペイント式、高視認性、仮区画線の施工に先立ち路面に作図を行い、施工箇所、施工延長、施工幅等の適合を確認しなければならない。
- 4) 区画線施工の接着
受注者は、溶融式、高視認性区画線の施工にあたって、塗料の路面への接

着をより強固にするよう、プライマーを路面に均等に塗布しなければならない。

5) 区画線施工と気温

受注者は、熔融式、高視認性区画線の施工にあたって、やむを得ず気温5℃以下で施工しなければならない場合は、路面を予熱し路面温度を上昇させた後施工しなければならない。

6) 塗料熔解槽の温度

受注者は、熔融式、高視認性区画線の施工にあたって、常に180～220℃の温度で塗料を塗布できるよう熔解槽を常に適温に管理しなければならない。

7) ガラスビーズの散布

受注者は塗布面へガラスビーズを散布する場合、風の影響によってガラスビーズに片寄りが生じないように注意して、反射に明暗がないように均一に固着させなければならない。

8) 区画線の消去

受注者は、区画線の消去については、表示材（塗料）のみの除去を心掛け、路面への影響を最小限にとどめなければならない。また受注者は消去により発生する塗料粉塵の飛散を防止する適正な処理を行わなければならない。

2. 近年の情報化時代に鑑み、特に地下埋設物や架設ケーブル及び近接構造物等に対しては、事故防止のため十分な対処を行うこと。

1) 工事着手前にガス管、電力管、N T T管、上・下水道管等の施設管理者へ、埋設物や架設ケーブルの有無を確認し、施工方法等について監督員と協議を行うものとする。

2) 万一工事中に物件に損傷を与えた場合、速やかに監督員へ報告し、原則として受注者にて復旧又は、賠償を行わなければならない。

3) その他関係法令を遵守すること。

3. ごみ収集箇所が近接する場合、当該地区担当の収集業者と打合せの上、施工を行うものとする。

4. 本工事の道路上及び周辺の作業については、十分に安全対策を施すこととする。

5. 交通誘導員について

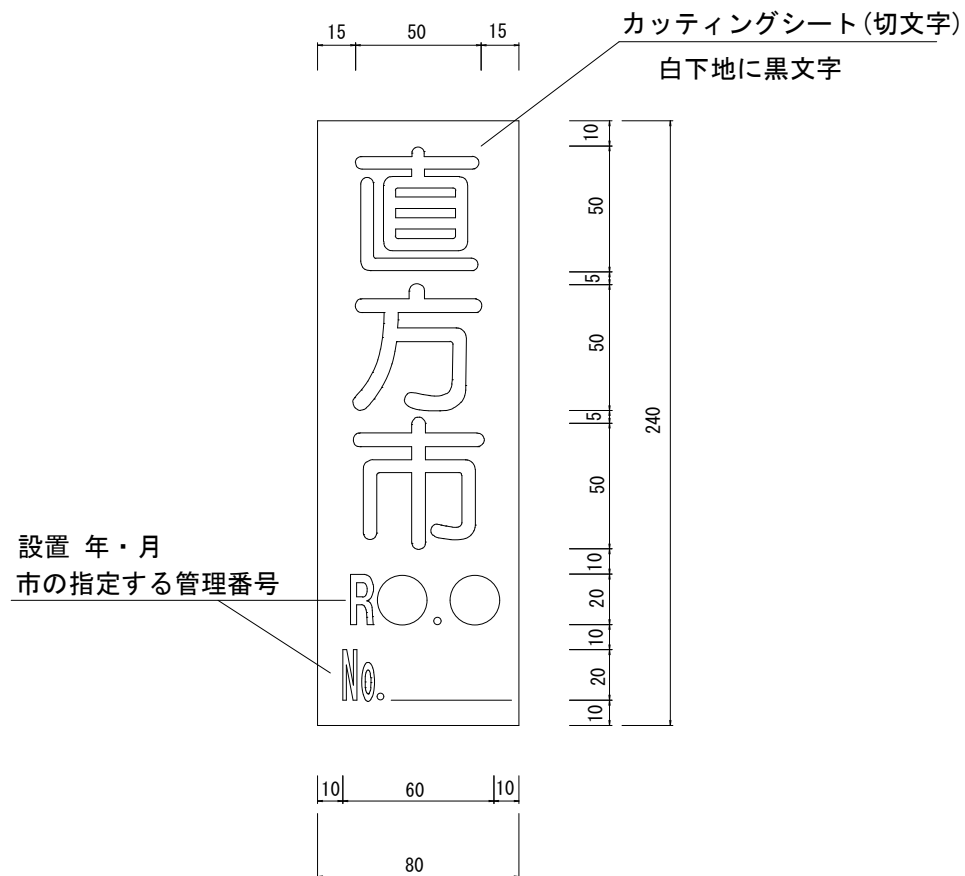
本工事における交通誘導員は、工事区域内の配置は起点・終点2名配置が原則で、交通管理者あるいは地元との協議の結果、又は現場条件等に変更が生じた場合は別途協議する。

「交通誘導員A」とは、「警備員等の検定等に関する規則台1条第4号」に規定する1級又は2級検定合格警備員をいう。

「交通誘導員B」とは、交通誘導員A以外の1級又は2級検定合格警備員、及び警備員名簿及び教育実施状況等に関する資料により、交通誘導に関し専門的な知識及び技能を有する警備員をいう。

資 格	資 格 要 件
1・2級交通誘導 警備検定合格者	交通誘導警備に関して、公安委員会が学科及び実技試験を行って専門的な知識・技能を有すると認めた者
交通誘導に関し専門的な知識及び技術を有する警備員等	・警備業法における指定講習を受講した者 ・警備業法における基本的教育及び業務別教育（警備業法第二条第一項第二号の警備業務）を現に受けている者で、交通誘導に関する警備業務に従事した期間（実務経験年数）が1年以上である者

作業区分	交通誘導員の区分	延べ人数	備考
昼間作業	交通誘導員B	4 人	



図面番号	板サイズ	縮尺	素地		文字		縁線		矢印		反射
	240×80	1/3	白色		黒色						無反射

工 事 設 計 書

工 事 名	交通安全施設修繕工事(その6)
工 事 箇 所	直方市 大字 下新入外
工 事 期 間	令和 7 年 12 月 25 日 から 令和 8 年 3 月 6 日 72 日間
工 事 費	金 円也
工 事 概 要	全6工区 路面標示材設置工 N=2枚 区画線工 L=609m カーブミラー設置・撤去工 N=3基 カーブミラー設置工 N=1基

本工事費内訳書					
費 目 ・ 工 種 ・ 種 別 ・ 細 目	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号 摘 要
【単独】全工種01	1	式			
1工区 下新入 路面標示	1	式			
路面標示材設置工 デザイン【この先通り抜けできません】	2	枚			単 1 号
区画線設置 溶融式手動 矢印・記号・文字15cm 塗布厚1.5mm 白	85	m			施 1 号
2工区 下新入 区画線設置	1	式			
区画線設置 溶融式手動 実線 15cm 塗布厚1.5mm 白	509	m			施 2 号
区画線設置 溶融式手動 実線 30cm 塗布厚1.5mm 白	15	m			施 3 号
3工区 山部 ミラー更新	1	式			
カーブミラー設置・撤去工 1000・ 800二面鏡 直柱 支柱径 101.6	1	基			単 2 号
4工区 新町 ミラー更新	1	式			
カーブミラー設置・撤去工 800(S)直柱 支柱径 76.3×3.2t×4400	1	基			単 3 号
5工区 感田ハイタウン ミラー新規設置	1	式			
カーブミラー設置工 600(W)曲柱 支柱径 76.3*3.2t*L4400	1	基			単 4 号
6工区 中泉 ミラー更新	1	式			
カーブミラー設置・撤去工 800(S)曲柱 支柱径 76.3×3.2t×4400	1	基			単 5 号
安全費	1	式			
交通誘導警備員B		人			
直接工事費計					
共通仮設費計	1	式			

本工事費内訳書					
費 目 ・ 工 種 ・ 種 別 ・ 細 目	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号 摘 要
共通仮設費(率化)	1	式			
共通仮設費率分	1	式			
純工事費	1	式			
現場管理費	1	式			
工事原価	1	式			
一般管理費等	1	式			
工事価格	1	式			
消費税等相当額	1	式			
合計					

交通安全施設修繕工事(その6)

[illegible]

交通安全施設修繕工事(その6)

[illegible]

交通安全施設修繕工事(その6)

[illegible]

交通安全施設修繕工事(その6)

[illegible]

交通安全施設修繕工事(その6)

[illegible]

交通安全施設修繕工事(その6)

[illegible]

交通安全施設修繕工事(その6)

[illegible]

位置図

1工区

2工区

位置図

3工区

4工区

位置図

3工区

4工区

位置図

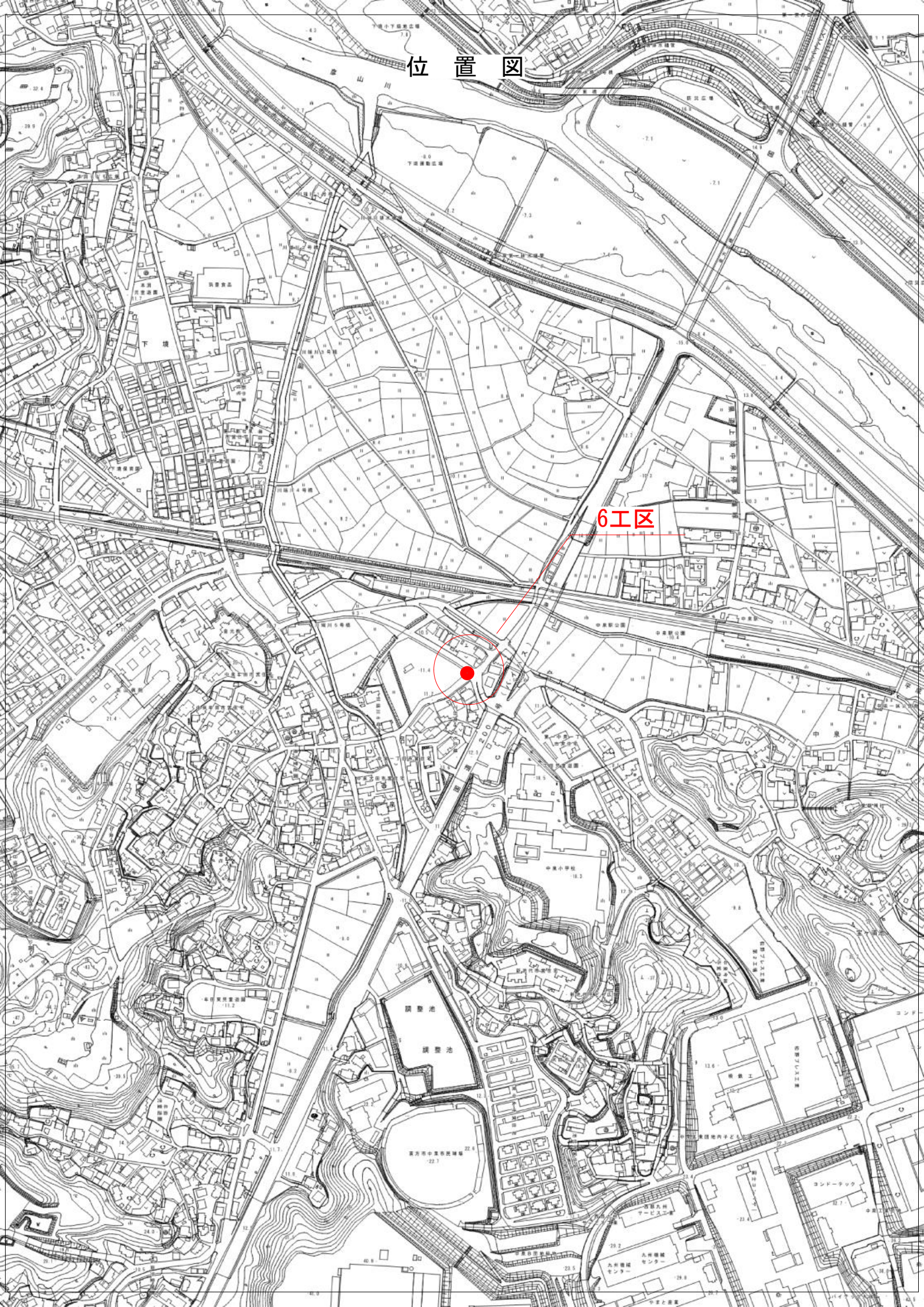
3工区

4工区

北九州市
位置図 八幡西区



位置図



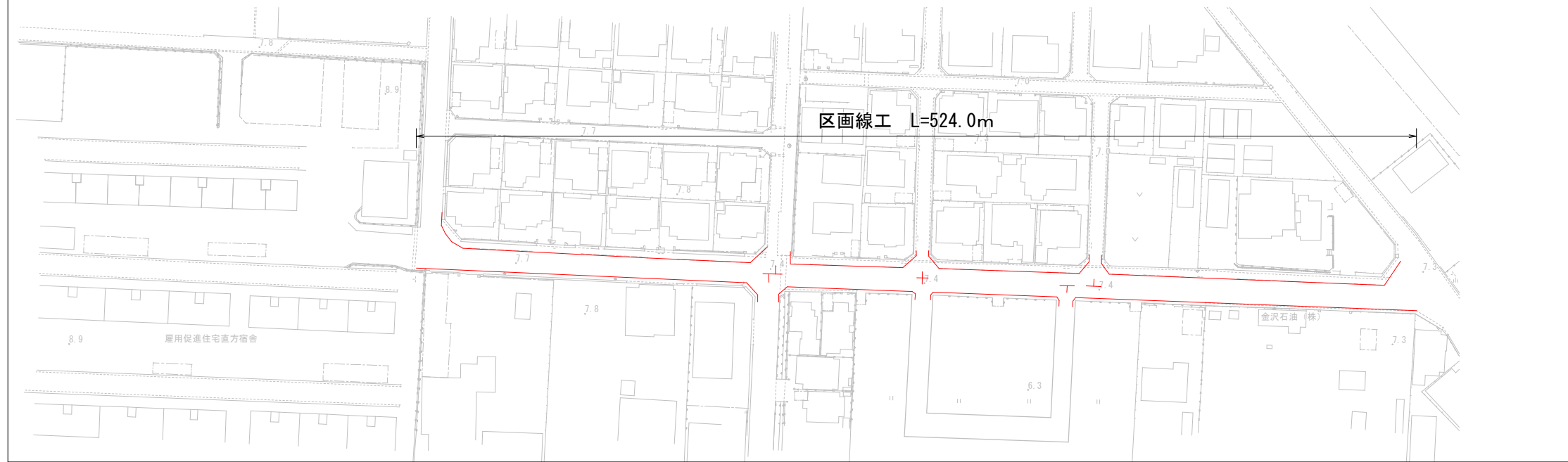
6工区

1工区 平面図 S=1:1500

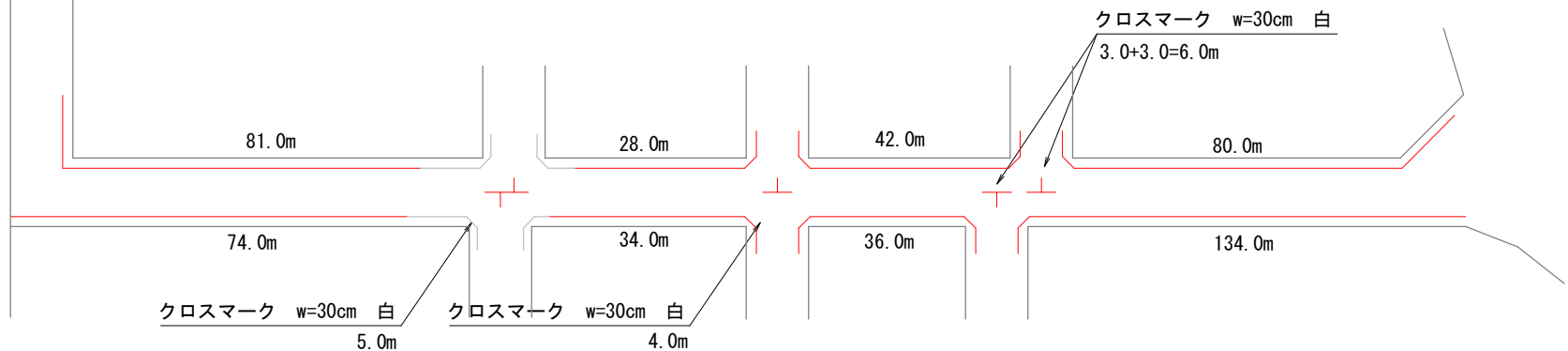


工 種 ・ 種 別	式	設計数量
矢印・記号・文字w=15cm換算 白	42.92*2=85.84	85.0m
路面標示材設置工 W900×H1200	1+1	2枚

2工区 平面図 S=1:1000



展開図



※実線 w=15cm 白の施工長は赤線部に記載

工種・種別	式	設計数量
実線 w=15cm 白	81+28+42+80+74+34+36+134	509.0m
実線 w=30cm 白	5+4+6	15.0m

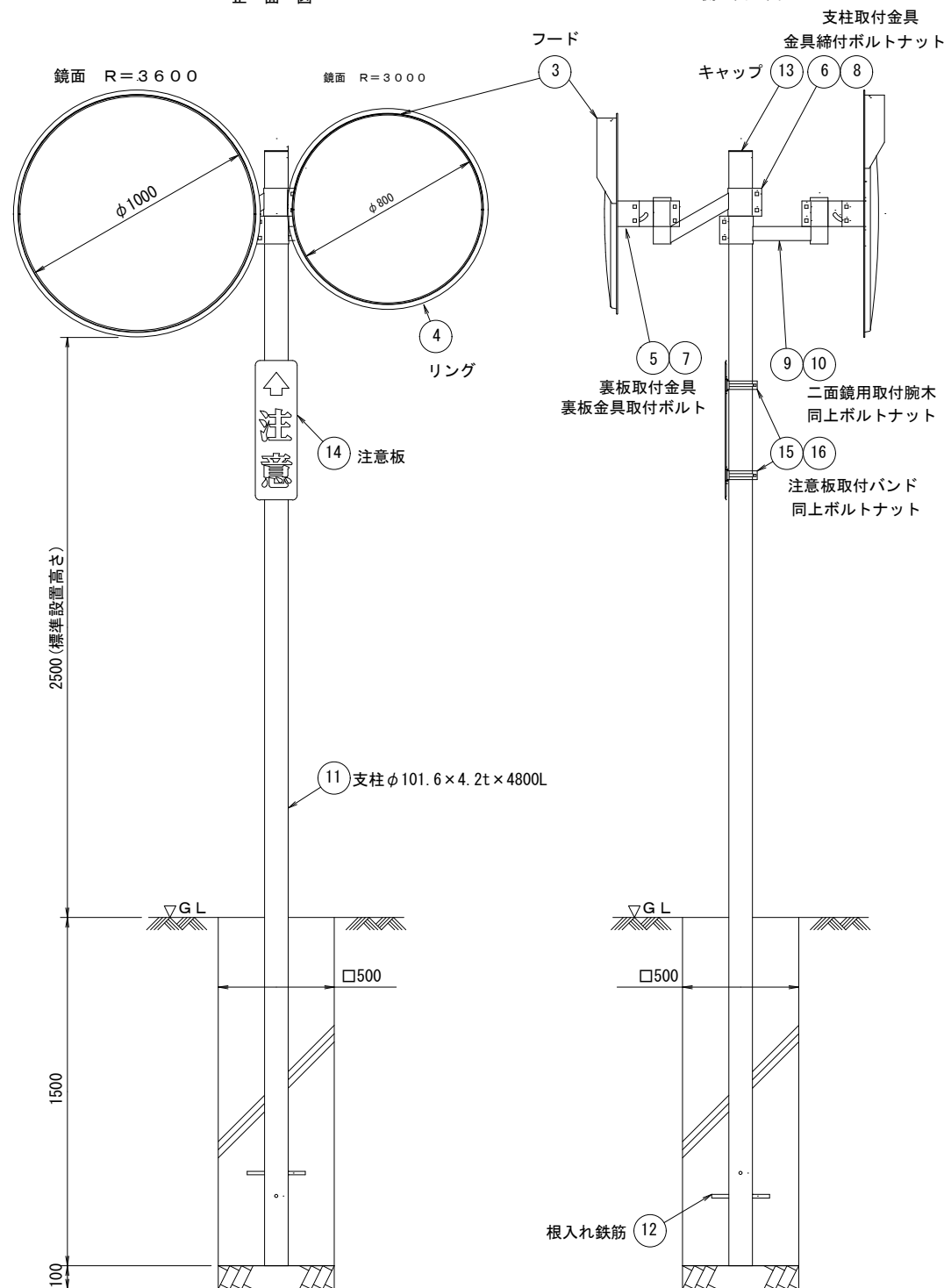
3工区 平面図 S=1:1000



構造図 S=1:20

正面図

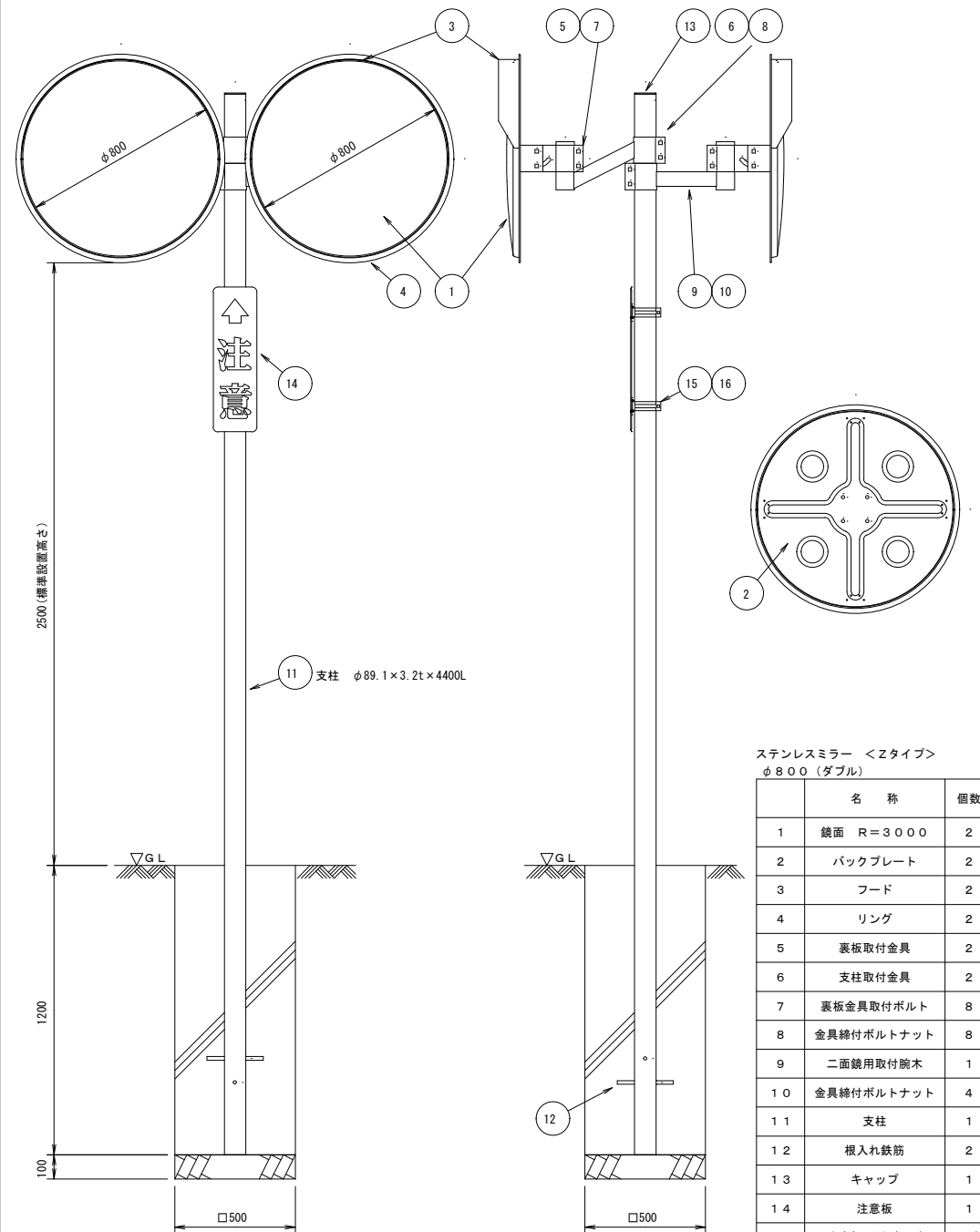
側面図



4工区 平面図 S=1:1000



構造図 S=1:20



ステンレスミラー <Zタイプ>
φ800 (ダブル)

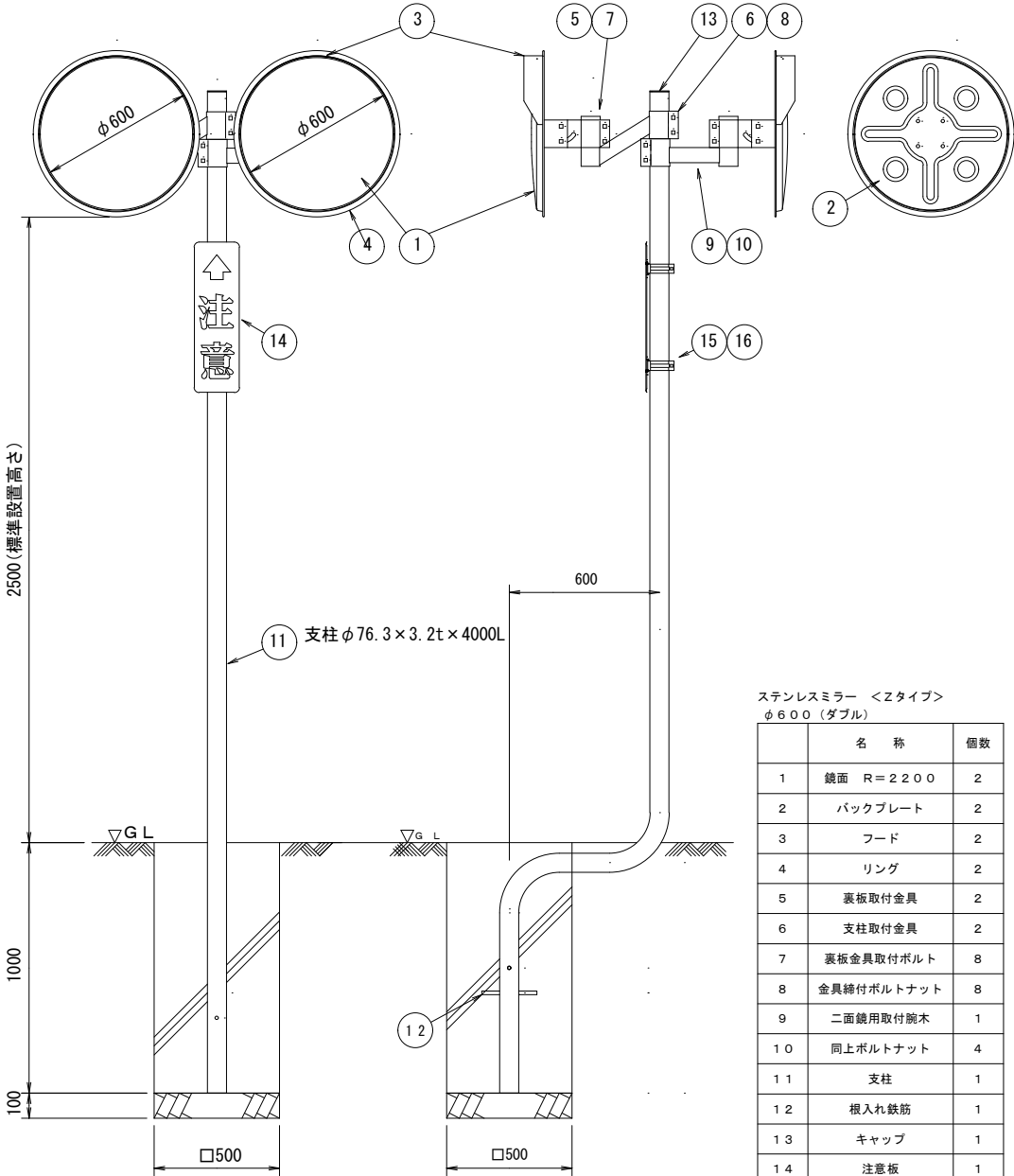
	名 称	個 数
1	鏡面 R=3000	2
2	バックプレート	2
3	フード	2
4	リング	2
5	裏板取付金具	2
6	支柱取付金具	2
7	裏板金具取付ボルト	8
8	金具締付ボルトナット	8
9	二面鏡用取付腕木	1
10	金具締付ボルトナット	4
11	支柱	1
12	根入れ鉄筋	2
13	キャップ	1
14	注意板	1
15	注意板取付バンド	1式
16	同上ボルトナット	1式

5工区 平面図 S=1:1000



No. 040494
カーブミラー設置φ600(W) 曲柱
支柱径φ76.3×3.2t×4000L

構造図 S=1:20



ステンレスミラー <Zタイプ>
φ600 (ダブル)

	名 称	個数
1	鏡面 R=2200	2
2	バックプレート	2
3	フード	2
4	リング	2
5	裏板取付金具	2
6	支柱取付金具	2
7	裏板金具取付ボルト	8
8	金具締付ボルトナット	8
9	二面鏡用取付腕木	1
10	同上ボルトナット	4
11	支柱	1
12	根入れ鉄筋	1
13	キャップ	1
14	注意板	1
15	注意板取付バンド	1式
16	同上ボルトナット	1式

※構成部材は改良のため、変更する場合があります。
※本図は道路反射鏡ハンドブックに基づいています。

6工区 平面図 S=1:1000



構造図 S=1:20

